

# 第29回市政に関する 世論調査 結果報告

秘書室広報広聴係 ☎(63)2128

令和5年9月に実施した「市政に関する世論調査」の主な結果をお知らせします。今回の世論調査では、暮らしの変化や、市政に対する現状評価などについて調査しました。持続可能で住みやすいまちを作るため、どのような政策に重点的に取り組むべきか、皆さんのご意見をもとに、まちの将来像を描き、計画的にまちづくりを進めていきます。多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

## 調査の概要

**調査地域** 鹿沼市全域  
**調査対象** 令和5年7月1日現在、鹿沼市に居住する満18歳以上80歳未満の市民  
**対象人数** 2,000人  
**抽出方法** 住民基本台帳からの等間隔無作為抽出  
**調査期間** 令和5年9月25日～10月11日（17日間）

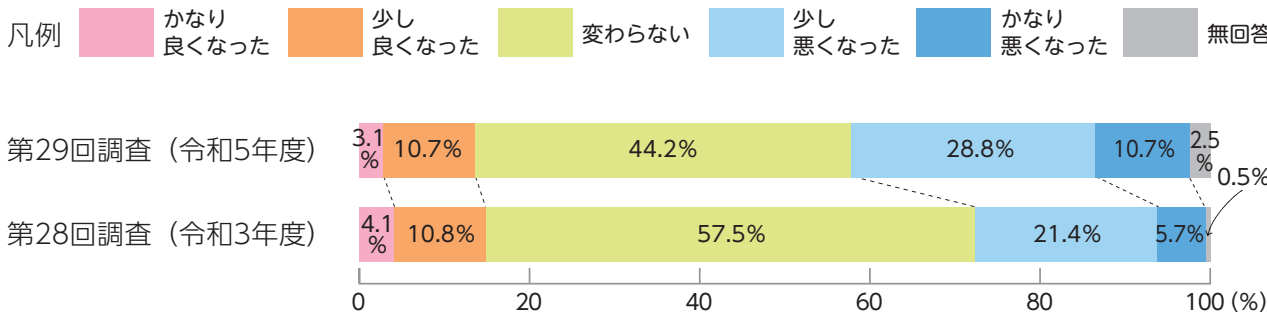
**調査方法** 郵送、WEB  
**調査内容** 属性設問9問 一般設問45問  
**回収方法** 郵送、インターネットでの回答  
**回収結果** 回収数 803人 回収率 40.1%

※調査報告書は、市ホームページ等でご覧いただけます。

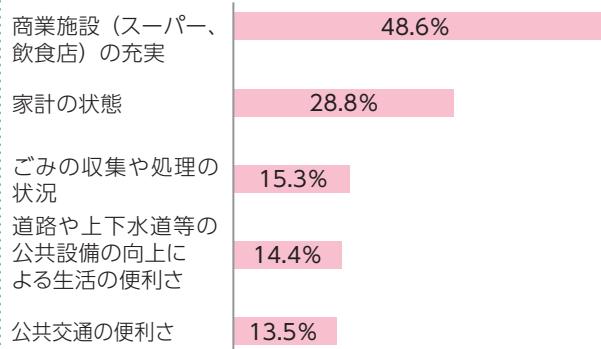


## 暮らしの変化

○あなたの暮らし向きや生活環境は、この2、3年間の間にどう変わりましたか？

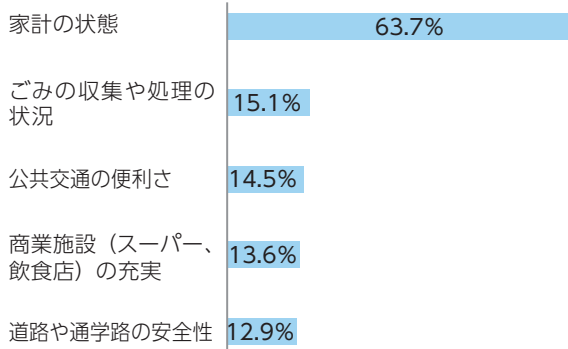


○良くなったところ（上位5項目）



※複数回答可

○悪くなったところ（上位5項目）



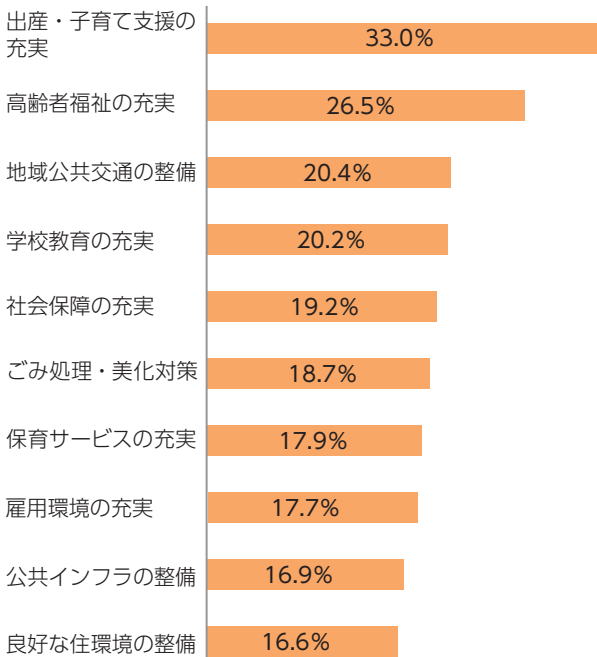
※複数回答可

前回の調査（令和3年度）と比べると、「良くなった（計）」が1.1ポイント減少し、「悪くなった（計）」は12.4ポイントと大幅に増加しています。良くなったところとしては、「商業施設の充実」が48.6%と最も大きくなっています。

## 今後特に重点をおくべき施策

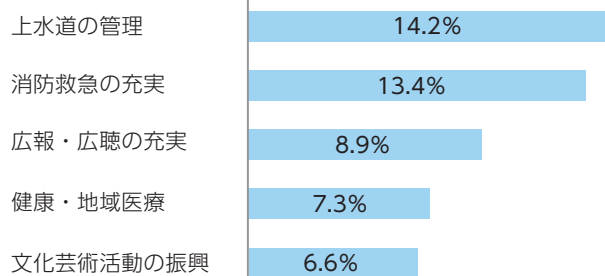
今後のまちづくりで特に重点をおくべきことは？  
(上位10項目)

※39項目から5つまで選択

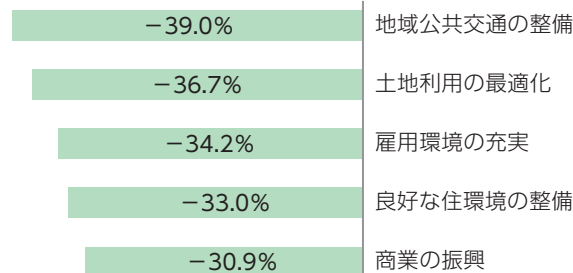


## 市政に対する現状評価

満足度が高い項目 (上位5項目)



満足度が低い項目 (下位5項目)



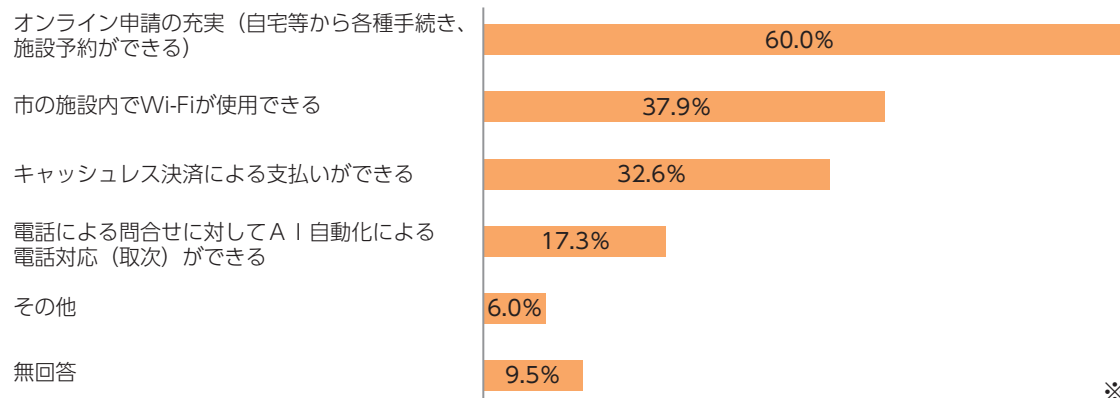
『満足度』は、「満足」および「やや満足」の合計数値から、「不満」および「やや不満」の合計数値を差し引いたものです。

※ 39 項目に対する 6 段階評価

「出産・子育て支援の充実」「高齢者福祉の充実」など、子育て、福祉、地域公共交通、教育分野への関心が高いことがうかがえます。

## 市民サービスにおけるデジタル化

市民サービスにおけるデジタル化で求めるものは？



※複数回答可

「オンライン申請の充実 (自宅等から各種手続き、施設予約ができる)」が60.0%と最も高く、次いで「市の施設内でWi-Fiが利用できる」が37.9%、「キャッシュレス決済による支払いができる」が32.6%となっています。

そのほかの以下の項目について調査しました。

- ・シテプロモーション
- ・防災対策
- ・市民協働
- ・消防団
- ・文化、スポーツ、地域活動への参加
- ・図書館の利用
- ・都市計画
- ・デジタル化
- ・広報活動
- その他